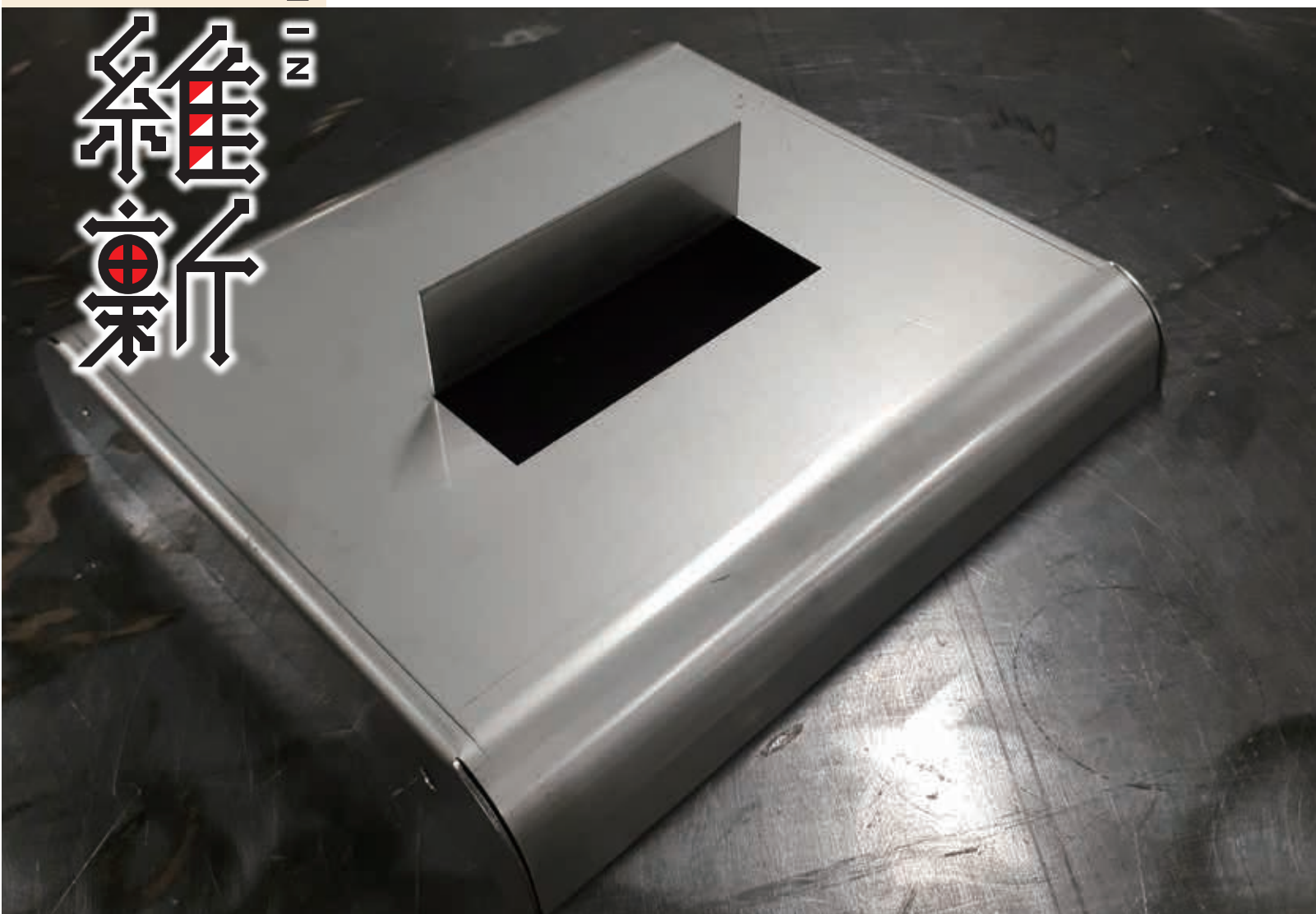


看板の製作管理のIT環境構築と 製品品質・効率の向上

3D-CAD・製作管理システム及び高性能プレスブレーキの導入による製品品質及び作業効率の向上を図ることで、屋外広告物の安価なメンテナンスの普及を促進し、顧客の安心・安全を確保し、危険な看板落下事故防止という新たな付加価値を提供する。



データ通りに加工された精度の高い曲げ加工物

事業のきっかけや目的

屋外看板は常に落下の危険性があり、日ごろの定期点検(メンテナンス)の重要性、問題発見時に早期対応できる体制整備が必要である。そのため、精度の高いデジタルデータを保管し再製作にすぐに対応できる体制を整備する必要があった。課題を解決するために、3D-CADシステムの導入及び製作管理システムの導入を図った。

事業の取り組み内容と成果

品質向上のために必要な条件は耐久性の高い材料の使用と加工精度の向上であるが、プレス加工機の精度が低く、そのたび補正作業等を行っていた。3D-CADシステムの導入、3D-CADシステムからのデータ連携可能な高性能プレスブレーキ機を導入した結果、生産効率が向上し、品質の維持・安定を提供できるようになった。

事業化に向けての今後の取り組み

看板落下によるリスク軽減を目指し、定期メンテナンスサービスの普及を目指す。メンテナンスにより、顧客に製品に対する安心を提供し、また、リスクの早期発見時における、早期対応を行い、看板におけるリスクマネジメントを行う。



3D-CADシステムの画面



導入した村田機械製プレスブレーキ機



錆による腐食した看板

S・U・Z・U・I・S・H・I・N

お客様の商売繁盛に貢献する

昭和33年の創業以来、たくさんのお客様からご支援をいただき、感謝申し上げます。時代の流れとともに求められる広告も変化し、進化してきております。いつどのような時も、お客様の商売繁盛に貢献すること、お客様の要望には最良の価値をもってこたえることを会社の要に、お客様や地域とともに一步一步着実に歩み続けます。

企業 DATA

昭和33年設立の50年以上の歴史も持つ。自社で企画・デザイン・製作・設置まですべて一貫体制で、小型の室内サインから、大型の屋外広告物までを提供することができる。鹿児島市に本社及び工場を有し、福岡に拠点を構えており、商圏は九州一円を対象としている。



本社工場外観

事業者	株式会社ブンカ巧芸社
代表者	代表取締役社長 峯元 信明
設立年月日	昭和33年5月31日
所在地等	〒899-2701 鹿児島市石谷町3655番地 TEL 099-295-4700 FAX 099-295-4701 E-mail info@bunkakougeisya.jp URL http://www.bunkakougeisya.jp
資本金額	2,000万円
従業員	66名
業種	その他の製造業